

事務事業評価シート (評価対象年度：令和 2 年度)

1. 基本的事項【PLAN】

①事務事業名		新型コロナウイルス感染症対策事業				②事業番号		7506	
③事業類型		7. 負担金・補助金事業		④開始年度		令和 2 年度	⑤終了予定年度		年度 ○ 設定なし
⑥根拠法令等		法令	条例	規則	要綱	計画等	○ その他	法令等の名称	
⑦実施手法		直営	全部委託	一部委託	○ 補助・負担	その他			
⑧関連予算科目コード		款	9	項	1	目	3	細目	7
⑨担当部名		⑩担当課名						会計	
教育部		指導課						一般会計	

2. 事務事業の現状把握【DO】

〔1〕事務事業の目的・事業内容

(1)対象(誰、何に対して事業を行うのか)		対象指標(対象者数を表す指標)		単位
① 児童生徒園児		① 児童生徒園児数		人
② 教職員		② 学校園教職員数		人
(2)事業内容(具体的な事務事業の内容、どのような方法で実施しているか)		活動指標(活動の量を表す指標)		単位
新型コロナウイルス感染症対策として、公立教育施設への支援事業を実施する。		① 支援をした学校数		校
		② 支援をした幼稚園数		園
		③		
(3)意図(対象をどのような状態にしたいか、何をねらっているのか)		成果指標(意図の達成度を表す指標)		単位
新型コロナウイルス感染症対策支援を、教育施設に継続して行う。		① クラスターが発生した学校数		校
		計算式		
		② クラスターが発生した幼稚園数		園
		計算式		
		③		
		計算式		
(4)結果(対象を意図する状態にすることで、何に結びつか。上位施策との関連)		総合計画体系上の位置付け		
公立学校園での感染拡大を抑制し、安全安心な教育活動を継続的に実施する。		政策(章)	1	すべての人が尊ばれ、その個性が発揮できるまち
		施策大(節)	3	子どもが豊かな人間関係と学ぶ喜びを育むまちをめざします
		施策中	2	義務教育の充実
		施策小	1	生きる力の育成

〔2〕各種指標値、事業費の推移

		指標名	単位	H30実績	R1実績	R2実績	R3見込	R4目標	指標値の推移における 特殊要因などの説明
対象指標①		児童生徒園児数	人			5,172	5,002		
対象指標②		学校園教職員数	人			429	429		
活動指標①		支援をした学校数	校			14	14		
活動指標②		支援をした幼稚園数	園			2	2		
活動指標③									
成果指標①		クラスターが発生した学校数	校			0	0		—
成果指標②		クラスターが発生した幼稚園数	園			0	0		
成果指標③									
事業費	投入人員	正職員	人			0.45	0.30		R2から。
		任期付職員	人			0.05	0.00		
		臨時職員	人			0.00	0.00		
	事業費	人件費(投入人員＊単価)	千円			3,585	2,290		
		直接事業費	千円			70,460	54,232		
		総事業費	千円			74,045	56,522		
財源内訳	国庫支出金	千円			19,821	700		R2から。	
	府支出金	千円			0	0			
	受益者負担金	千円			0	0			
	その他特定財源	千円			50,639	53,532			
	一般財源	千円			3,585	2,290			

〔3〕事務事業開始の経緯、状況の変化、評価結果への対応

①この事業を開始したきっかけは何か。	新型コロナウイルス感染症予防に係る対策として実施。
②開始から現在までこの事務事業を取り巻く状況は、どのように変化したか。また、今後どのように変化していくと考えられるか。	変異株などの拡大に伴い感染者数の動向については、不透明である。
③前年度の評価結果を受けて行った改革・改善の取組はあるか。	—

〔1〕目的妥当性(必要性)

〔1〕の評価	A
--------	---

〔2〕の評価	A
--------	---

〔3〕の評価	A
--------	---

5. 改革、改善案【ACTION】

(年から)

e. 統合する(他の事務事業と統合する)

①改革、改善の具体案、実施年度など	—
②改革・改善を実現するうえで、解決すべき課題及び考えられるその解決策	—